



LEARN in やまぐち



山口県 × 東大先端研
LEARN講演会

新たな時代の人づくり

参加費
無料

要申込

忙しい時代の 子育てや 教育のあり方

参加対象

子育てや子どもの個々に応じた
新しい学びに興味のある方

登壇者

むら おか つぐ まさ
村岡 嗣政

山口県知事

なか むら けん りゅう
中邑 賢龍

東京大学先端科学技術研究センター
個別最適な学び寄付研究部門
シニアリサーチフェロー
山口県新たな時代の人づくりアドバイザー

ど い よし はる
土井 善晴

東京大学先端科学技術研究センター
個別最適な学び寄付研究部門 客員研究員
料理研究家

令和6年 6/1 (土)

会場 山口大学 大学会館1階 大ホール(吉田キャンパス)
〒753-8511 山口県山口市吉田1677-1

時間 13:00 ~ 15:00 (受付 12:30 ~)

定員 200名(先着順)

本イベントは先着順となります。
定員に達し次第、申込受付を終了いたします。



お申込みはこちら

山口県 × 東大先端研
LEARN講演会

新たな時代の人づくり 忙しい時代の子育てや教育のあり方

日々の生活や仕事の忙しさが増し、それを補うためにタイパ(タイムパフォーマンス:時間対効果)の時代に移りつつあります。子育ても同様です。泣いてぐずる子どもに、ゆっくりと向き合う時間が少なくなっています。今をやり過ごすために、ゲーム機やスマホを与え、おとなしくさせ、その結果、ゲームやスマホが手放せなくなっていく子どももいます。家事も簡素化され、とりわけ料理も手軽に調達することが可能となり、子どもが買い物や調理を手伝う時間も減少しています。子どもが社会の動きを肌で感じる時間も減少しています。食事や家事を簡単に済ませることが悪いわけではありません。忙しい日々の中で、そうしないと生活が成り立たなくなっているのも事実です。一方、面倒くさいことが子どもを育てるのも事実です。そういった時間をあえて作り出すことがこれからの時代に必要になってきます。手抜きだと親だけが責められるのはおかしなことです。土井善晴氏は「簡単でええんです。でも考えて一手間かけることが大切です」と一汁一菜の食事について説かれます。工夫すれば忙しさの中に子どもが学べる場を創り出せます。このトークセッションでは、AIやロボット時代の中での子育てや教育あり方を考え、子どもの未来を、そして我々が向かうべき方向を分かりやすく届けたいと思います。

山口県新たな時代の人づくりアドバイザー 中邑 賢龍

登壇者紹介



むら おか つく まさ
村岡 嗣政

山口県知事

1972年 山口県生まれ
自治省や総務省で勤務した後、2014年から山口県知事。
現在3期目。全国知事会デジタル社会推進本部長、中央教育審議会委員などを務めている。



なか むら けん りゅう
中邑 賢龍

東京大学先端科学技術研究センター
個別最適な学び寄付研究部門
シニアリサーチフェロー
山口県新たな時代の人づくりアドバイザー

1956年 山口県生まれ
既存の教育に馴染めない子どもの新しい学びの試みであるLEARNプログラムなど社会問題解決型実践研究を推進。著書に『バリアフリー・コンフリクト』(東京大学出版会)、『タブレットPC・スマホ時代の子どもの教育』(明治図書)、『育てにくい子は挑発して伸ばす』(文芸春秋)などがある。



ど い よし はる
土井 善晴

東京大学先端科学技術研究センター
個別最適な学び寄付研究部門
客員研究員
料理研究家

1957年 大阪府生まれ
スイス、フランスでフランス料理を学び、帰国後「味吉兆」で日本料理を修業。料理から人間と自然を考える食事学・料理学を研究。テレビNHKきょうの料理・ラジオ深夜便など。著書に「一汁一菜でよいという提案」(新潮社文庫)、別冊太陽「土井善晴」(平凡社)など。また海外での交流活動で和食文化発信により「文化庁長官表彰」受賞。

プログラム

12:30	受付開始
13:00-13:05	開会挨拶
13:05-13:40	講演「AI時代に教育を考える」中邑氏
13:40-14:15	講演「自然と料理と家族のこと」土井氏
14:15-14:45	トークセッション
14:45-14:55	質疑応答
15:00	閉会



お問い合わせ先

東京大学先端科学技術研究センター 個別最適な学び寄付研究部門

〒153-8904 東京都目黒区駒場4-6-1 14号館208号室

Tel : 03-5452-5064 (平日10:00-17:00)

MAIL : info@learn-project.com WEB : https://learn-project.com/ 「東大先端研 LEARN」で検索